

### 先週のマーケット動向(6月19日~6月23日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,278.0	1,305.8	1,276.7	1,304.2	+32.3
JPY/KRW	9.0063	9.1345	9.0057	9.0999	+0.061
KOSPI	2,618.06	2,619.44	2,568.07	2,570.10	▲55.69

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇。19日のドル/ウォンは1,278.0ウォンでオープンし、1,276.7ウォンの週安値を付けた後、もみ合い推移。20日には中国のローンプライムレートが引き下げられたものの、市場予想対比小幅だったことで人民元売りが優勢になり、ウォンも連れ安となる場面が見られた。21日には夜間に控えるパウエルFRB議長の議会証言への警戒感からドル/ウォンは上昇。23日は前日海外時間に英中銀が予想外に50bpの利上げを発表したことや、その他複数の欧州中銀が利上げを決定したことを受け、グローバルに金融引き締め局面の長期化が意識されたことで、ドル/ウォンは1,300ウォンを試す値動きとなり、1,305.8ウォンの高値をつけた。結局ドル/ウォンは前週末比+32.3ウォン上昇した1,304.2ウォンでクローズした。

### 今週の見通し

今週のドル/ウォン相場は先週に引き続き底堅い推移を予想。欧・米含めグローバルに金融引き締め局面が長期化するとの見方から金利に先高観があることや、先週末、欧・米製造業PMI指数が悪化したことを受けた景気後退懸念から来るリスクセンチメントの悪化などが要因となり、韓国株式市場からの資金流出が想定されよう。為替はウォン売り優勢となり、ドル/ウォンは底堅い推移が見込まれよう。一方で、月初以来のウォン安水準では半期末を前にした輸出企業によるウォン買いフローが強まり、ドル/ウォンの上値を抑える要因となろう。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1295 ~ 1325	9.00 ~ 9.30	141.5 ~ 144.5

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

### \* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



### \* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



### 今後の予定

- 27日(火) 米 5月 耐久財受注 速報値  
米 6月 カンファレンスボード 消費者信頼感指数  
米 5月 新築住宅販売件数
- 29日(木) 米 6月 失業保険新規申請者数  
欧 6月 消費者信頼感指数 確報値  
米 1Q GDP 確定値
- 30日(金) 日 5月 鉱工業指数 速報値  
米 6月 ミシガン大消費者マインド指数 確報値  
日 6月 東京都区内CPI  
米 5月 個人所得  
米 5月 個人消費  
日 5月 失業率  
中 6月 製造業PMI  
中 6月 非製造業PMI